

科目名	人文学講読演習 I 8 - 2					単位	2.0
担当教員	渡邊 幸彦						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	4217

●授業のテーマ
司馬遷と史記

●到達目標
漢文訓読の方法を理解し、自力で原書に訓点等を附して読解することができるようになる。

●学習内容(授業概要)

中国古代・漢の時代に司馬遷によって書き上げられた中国最初の歴史書『史記』は、その先進性により「正史」(二十四史)の第一に位置づけられるばかりでなく、同時にその文学性においても高く評価されることとなっている。

授業では、『史記』の中より、一篇選んで精読する。秦が滅びた後は再び覇権を争って競い合う時代となるが、そうした混乱の中から台頭した項羽と劉邦のその周辺を、司馬遷がどういう視点で描いているか、細かいところまで読みとってみたい。

語法上の特色を意識しつつ、じっくり読み味わうことを目標とするので、受講者は毎回綿密な準備をして臨むように。

●学習内容(授業計画)

1. ガイダンス
2. 『史記』の特徴と背景
3. 春秋戦国時代から漢までの時代の変化
4. 漢文訓読の方法
5. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読
6. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
7. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
8. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
9. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
10. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
11. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
12. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
13. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
14. 『史記』「魏豹彭越列伝」講読(継続)
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

事前に中国史に関する基礎知識を調べておくこと。(発表担当者は入念な予習をして授業に臨むこと。)事後は、授業時に読んだテキストの内容をしっかりと復習して読解法についての知識を深めておくこと。

●成績評価方法・基準

平常点 5 割、レポート試験 5 割

●テキスト（必携）

授業時に配布

●参考文献／その他

漢和辞典

●履修上の注意

授業時には各受講者に分担して発表を担当してもらおう。積極的に授業に参加することを求める。